



おいしい良薬

1/8
A

福岡市動物園のチンパンジーは、今冬から風邪予防に毎朝ネギを食べている＝写真、仲村和代撮影。4匹のうち3匹はすっかり大好物に。1.5ヶ月をあっという間に平らげるようになった。

これまで毎年冬になると、鼻水を垂らすなど風邪の症状に悩まされ、子ども用の風邪薬を使っていた。困った飼育員が多摩動物公園（東京都日野市）での取り組みを知り、与え始めた。

多摩動物公園では04年冬

からチンパンジーに長ネギを与えている。「ネギを食べると風邪をひかない」という人間の伝承療法を参考ににしたのがきっかけで、風邪引きはめっきり減ったという。今はハチミツ漬のキンカンも与えている。

人間と同様、アリシンという成分が効くとみられ、福岡のチンパンジーたちも今のところ元気いっぱい。いつもはオスがたくさん取って食べるが、発情すると、メスの気を引こうと譲る場面もあるという。